

2009年 4月 2日
シンバイオ製薬株式会社
代表取締役社長 吉田 文紀

中国におけるSyB L-0501(一般名：ベンダムスチン塩酸塩)の開発、および商業化権を米国Cephalon, Inc.に供与するサブライセンス契約の締結

シンバイオ製薬は、低悪性度非ホジキンリンパ腫、および中高悪性度非ホジキンリンパ腫を対象として国内で開発中のSyB L-0501(一般名：ベンダムスチン塩酸塩)について、米国Cephalon, Inc.(ペンシルベニア州、NASDAQ上場)に中国(香港を含む)における開発、および商業化権を供与するサブライセンス契約を2009年3月12日付で締結いたしました。

ベンダムスチン塩酸塩(商標名TREANDA[®])は、米国においてはCephalon, Inc.により開発が行われていますが、2008年3月に慢性リンパ性白血病、更に、同年10月に再発性B細胞性非ホジキンリンパ腫の治療薬としてFDAより承認され、既に発売されています。同社の詳細については、こちらのリンク先をご参照下さい。<http://www.cephalon.com/>

SyB L-0501(一般名：ベンダムスチン塩酸塩)のライセンス供与元は、アステラス製薬株式会社のドイツ子会社であるAstellas Deutschland GmbHです。Cephalon社はベンダムスチンの北米における開発および販売権を保有しております。シンバイオ製薬は本剤を開発品目第1号品として日本(2005年12月)、中国、韓国、台湾、およびシンガポール(2007年3月)における独占的開発および販売権に関するライセンシング契約をAstellas Deutschland GmbHと締結しております。また、2008年8月にエーザイ株式会社と日本における共同開発・独占販売についてのライセンス契約を締結しました。

以上

【会社概要】

シンバイオ製薬株式会社は、米国アムジェン社元副社長で、アムジェン株式会社(現 武田バイオ開発センター株式会社)の実質的な創業者である吉田文紀が2005年3月に設立した医薬品企業です。経営理念は「共創・共生」(共に創り、共に生きる)で表され、患者さんを中心として医師、科学者、行政、資本提供者を「共創・共生」の経営理念で結び、満たされない医療ニーズに応えてゆくことにより、社会的責任および経営責任を果たすことを事業目的としております。

【本件に関するお問い合わせ先】

シンバイオ製薬株式会社

事業開発本部長 米山 龍哉

Tel: (03) 5472 1123

e-mail: ホームページ「お問合せ」サイトより送信をお願いいたします。

URL: <http://www.symbiosis.co.jp>